**二葉中央町会　寺堀　秀枝さん**

　仕事を終えた60歳の頃でした。前会長の大渕さんに声をかけられ、中央町会役員の仲間入りをして早12年です。今年は寅年(36年に一度の五黄の寅)で自分の干支です。

　私の生まれは千葉の九十九里。祖父母の代まで網元で、海で育ちました。おかげで性格も口も荒いですが、周りの皆様に支えられ、今に至っています。

　現在は副会長兼会計部長を担当しております。現中央町会の役員メンバーは谷島会長を中心にとてもまとまっており安心できます。

　最近は会館の壁に掲げてあった提灯の新規交替で担当者を中心に作成活動を行っています。3月までにはきれいになった提灯が見れると思います。桜が咲く頃になりましたら、ぜひ新しく飾り付けられた中央町会会館に足を運んでください。

　まだまだコロナの心配は尽きませんが、寅年は成長と始まりの年です。中央町会の発展、継続を目指し役員一丸となり、その中の一人として前進していけたらと願っております。

次回は、戸越小学校にバトンタッチ

**令和四年　謹賀新年　明けましておめでとうございます**

　荏原第五地区にお住まいの皆さま、二〇二二年もどうぞよろしくお願い致します。新型コロナウイルスの影響により、心配な日々が続いておりますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

　支え愛・ほっとステーションでは、高齢者の一人暮らしや高齢者世帯を見守る活動の一つとして、「定期電話」というサービスを無料で行なっています。

 「定期電話」は月に一回程度、ご自宅に支え愛・ほっとステーションの職員がお電話をし、お体の具合や生活上の様々なご相談をお受けしています。ぜひ、お元気な声をお聞かせください♪

　現在荏原第五地区では、14名の方が利用されています。利用者の方からは、「一人暮らしで誰とも話さない日があるが、電話があるとお話しできるので嬉しい」という声や「誰かが気にしてくれていることがわかり、安心できる」というお声をいただいています。

 「外出する機会が減って誰とも話さない日が増えた」「定期的に誰かに安否確認をしてほしい」などの不安や悩みがありましたら、お気軽に支え愛・ほっとステーションまでご相談ください。